

令和4年度歯科口腔保健事業計画の進捗状況と令和5年度計画について

※括弧内の金額はR5予算

歯科口腔保健
推進の方向性

1 乳幼児期及び学童期・思春期の 歯科口腔保健対策の重点化

① 妊娠期における歯科保健対策事業（146千円）

妊産婦及び乳幼児の歯科口腔保健の推進を図るための普及啓発を行う

R4 市町村、産科医院等を通じて妊産婦向けパンフレット（12,000部）を配布
産科医院等向けにリーフレット（歯科健診受診勧奨のお願い）を作成・配布

R5 R4と同内容を予定

② 宮城県歯科保健大会（948千円）

宮城県、宮城県教育委員会、宮城県歯科医師会の共催で各種表彰や講演を実施

R4
・各種コンクール最優秀賞・特別賞受賞者の表彰式を宮城県庁で開催
・特別講演動画の公開 期間：11/1～30 宮城県ホームページで公開
講演：「笑って確認 自分の歯 落語で健口づくり」春風亭 与いち氏
・宮城県歯・口の健康に関する標語・図画・ポスターコンクール受賞作品展
県庁1階ロビー 11/7～18
・宮城県歯・口の健康に関する標語・図画・ポスターカレンダーを作成

R5
・各種表彰、講演、受賞作品ロビー展示等を予定
・開催形式や内容についての詳細は、今後主催3者で協議予定

③ フッ化物洗口普及事業（1,768千円）

幼児保育施設及び小・中学校への新規導入について、市町村を支援しフッ化物洗口の普及を推進

R4
新規導入 幼保施設4施設、小学校1校予定
・市町村及び施設への説明会対応
・導入施設での保護者説明会講師等対応
・新規導入施設への導入経費の補助
・導入時の技術的助言・支援

R5
導入施設の増加に向け技術的支援を強化

④ 働き盛り世代の歯と口腔の健康づくり普及啓発事業（957千円）

働き盛り世代の歯周疾患への予防啓発

【委託】

R4
運輸・運送業従事者向けパンフレット(口からつくるカラダ健康NAVI)を作成・関係団体を通じ配布し、知識の普及啓発を実施(約20,000部)

R5
運輸・運送業従事者向け啓発グッズの作成・配布により行動変容を促進

⑤ 学童期・思春期の歯周病予防啓発事業（379千円）

高校と連携し、高校生への歯肉炎対策に係る体験型の啓発を実施

R4
・県内4校、生徒約1,500名へ歯間清掃用具（歯ブラシ、デンタルフロス、ポイントみがき用歯ブラシ）と使用方法のチラシ、啓発リーフレットを配布
・配布使用後の意識や行動の変化について、アンケート調査を実施※参考資料6

R5
歯間清掃用具等の使用について体験型の啓発を予定

⑥市町村への補助事業（健康増進事業等補助金）

市町村が行う歯周疾患検診に係る費用の補助

補助率
国 1/3
県 1/3
市町村 1/3

⑦職域に対する歯科保健普及事業（152千円）

職場での歯科保健への取組推進を図る

R4
・啓発リーフレットを作成・配布（約1,300部）
・職場における歯と口腔の健康づくりの取組についてアンケート調査実施（スマートみやぎ健民会議会員約900団体を対象）取りまとめ中

R5
啓発リーフレットの作成・配布を予定

⑧ 幼児歯科保健関係者研修会（127千円）

幼稚園教諭、保育士、市町村母子保健担当者等への研修会を行い歯科口腔保健を推進

R4
「むし歯予防とフッ化物応用」「乳幼児期の歯科口腔保健～歯と口の役割・歯のみがき方について～」をテーマに研修動画を作成（宮城県口腔保健支援センター作成）

R5
R4作成動画を活用するとともに別途研修会を企画・実施

⑨ 学童期・思春期の歯と口腔の健康づくり支援者研修会（595千円）

小中学校保健主事、養護教諭等への研修会を行い、学童期における歯科口腔保健を推進

R4
「子どものむし歯と歯肉炎」（基礎編）（予防編）をテーマに研修動画を作成（宮城県口腔保健支援センター作成）

R5
R4作成動画を活用するとともに別途研修会を企画・実施

⑱ 歯科疾患実態調査〔厚生労働省全国調査〕

※R4のみ実施（概ね5年に1回実施）

11月に国の指定する県内3地区で実施済

⑲ 県基本計画に係る調査〔県歯科調査〕

※R4のみ実施（概ね5年に1回実施）

12月に調査終了、集計・分析中

2 歯周病予防対策の強化

3 要介護者、障害児・者への歯科口腔保健対策の充実

⑩ 障害児親子歯みがき教室（307千円）

障害児の保護者、施設職員等に対する歯みがき指導を通して、障害児への口腔ケアの定着を推進（2か所程度）【委託】

R4 県内2か所の児童発達支援施設で親子歯みがき教室を実施
・11月9日 塩釜市「ひまわり園」
・11月30日 白石市「ひこうせん」

R5 県内全域への啓発を目指し、未実施地域を中心に、県内2か所での実施を予定

⑪在宅歯科医療連携室整備事業〔委託・補助〕

1 在宅歯科医療連携室整備事業(7,200千円)

全体的な在宅歯科医療の相談窓口を設置等

R4
みやぎ訪問歯科相談室の設置と研修会開催等（委託）

R5
R4内容に加えポケットハンドブック作成を予定

2 障害児・者歯科保健・医療体制整備事業（5,000千円）

障害児・者の口腔ケアや歯科治療を行う診療等に対し、人材育成の支援を行うことにより、県内における障害児・者歯科保健・医療体制の拡充を推進

R4 (3か年補助の2年目)
大崎歯科相談室（仮称）の設置に向けた人材育成等への補助

R5
3か年補助の3年目

3 在宅及び障害児・者歯科医療連携室整備推進事業（2,534千円）

在宅及び障害児・者に対する歯科医療提供体制を整備するため、人員の配置及び研修会の実施に補助

R4
みやぎ訪問歯科・救急ステーションへの人員配置、歯科医療連携共同協議会開催への補助

R5
R4と同内容を予定

⑫ 要介護者及び障害児・者の口腔ケア支援者研修事業（1,413千円）

要介護者及び障害児者の歯と口腔ケアを担う歯科医師等に対する研修により、口腔ケアの知識と技術の向上を推進。【委託】

R4
介護職員や社会福祉施設関係者等多職種を対象とし、要介護者、障害児・者等の口腔ケアに関する知識、技術向上を目的としたWEB研修を開催
（開催実績）10月15日、22日、29日

R5
研修会開催、研修資料の作成等を予定

4 連携体制の整備を推進するための 施策の展開

⑬ 歯科保健推進協議会（368千円）

本県の歯科口腔保健事業の実施方針の協議、本県の歯科口腔保健に係る重要事項を決定

R4 R5.3 開催予定

R5 計画案の審議等

拡充

⑭ 口腔保健支援センター運営事業（6,156千円）

歯科医療等業務の従事者、市町村担当者等を対象にした啓発、情報収集、人材育成を目的とした研修会を実施し、各種歯科口腔保健施策を推進

R4 新規の取組（主なもの）

- ・県歯科実態調査の実施・集計・分析
- ・運輸・運送業の歯科保健対策を関係団体と意見交換
- ・災害時の連携について企業と意見交換・連携体制の構築に向けた調整
- ・口腔保健支援センター便りの作成・配布（再掲）
- ・産科医院等向けのリーフレットの作成・配布（再掲）
- ・運輸・運送業向けパンフレットの企画・監修（再掲）
- ・事業所向け啓発リーフレットの企画・監修（再掲）
- ・各種研修動画の作成（再掲）

R5：センターの歯科専門職の取組等を拡充予定

⑮ 多分野連携プログラム事業（925千円）

歯と口腔の健康が全身の健康に影響を及ぼすことを情報共有し、講演会等を通じ、広く周知する機会を設けるもの。

R4
メタボ対策・食育等の啓発と連携した広報活動の展開（ダンス動画の作成等）

R5
メタボ対策・食育等の啓発と連携した啓発事業を実施

⑯ 8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討評価委員会（479千円）

8020運動推進特別事業等の実施手法に関する検討・評価

R4 R5.1 開催予定

R5：計画案の検討等

⑰ 市町村歯科保健担当者研修会（127千円）

市町村母子保健・歯科保健担当者による県内の課題共有と市町村間の情報交換

R4 研修会の開催に替え隔月で宮城県口腔保健支援センター作成のニュースレターを発行（歯っぴいみやぎ）

R5 口腔保健支援センター主催で、各圏域ごとに地域課題等に関する意見交換会を実施

県民に対する啓発普及

歯科医療従事者等に対する研修